

社会資本総合整備計画

「十和田市における循環のみちの実現」

事後評価書

令和2年7月

青森県十和田市

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	十和田市における循環のみちの実現												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成31年度 (2年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	十和田市												
計画の目標	下水道等複数の污水处理施設が共同で利用できる施設を整備することにより、効率的な污水处理事業の展開に資することを目的とする。 具体的には、十和田地区環境整備事務組合で処理しているし尿・浄化槽汚泥について、十和田下水処理場にて共同処理することにより、効率的かつ経済的な汚泥処理を実現する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	173	A	173	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	十和田下水処理場における1日あたりの汚泥濃縮処理能力を480m ³ /日(H30当初)から720m ³ /日(H31末)に増加させる。 十和田下水処理場における1日あたりの汚泥濃縮処理能力(m ³ /日)	480m ³ /日	m ³ /日	720m ³ /日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	十和田市	直接	十和田市	終末処理場	-	十和田下水処理場 汚泥濃縮機 A-6	No.3汚泥濃縮機増設 240m3/日	十和田市						173		-
種別2:増設																			
											小計						173		
											合計						173		

事後評価

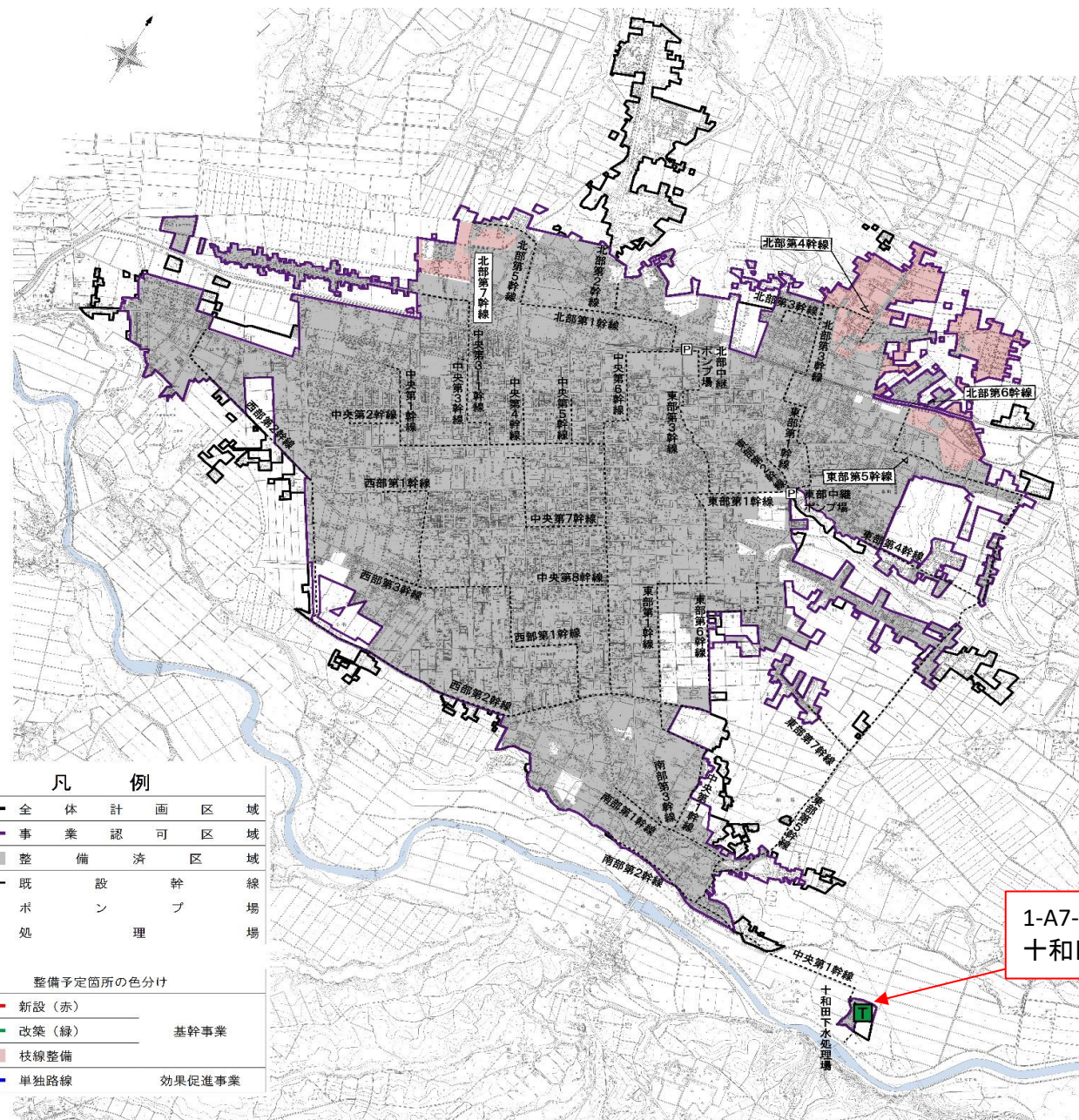
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 十和田市上下水道部にて事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和2年7月
	公表の方法 十和田市ホームページにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	H30～H31年度の2ヶ年で、汚泥濃縮処理能力の増強により最終目標の720m ³ /日を達成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	十和田地区のし尿及び浄化槽汚泥を十和田下水処理場で共同処理するため、し尿処理再構築費用等行政コストの縮減化を図ることができた。
特記事項（今後の方針等）	
効率的な汚水処理事業の持続のため、ストックマネジメント計画に基づき機器更新を行い、建設費及び維持管理費等の経費削減に努めていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終 目標値	720m3/日
	最終 実績値	720m3/日

(参考様式3)

(参考図面)

計画の名称	十和田市における循環のみちの実現	交付対象	十和田市
計画の期間	平成30年度 ~ 令和元年度 (2年間)		



1-A7-1
十和田下水処理場 汚泥濃縮機A-6